

嬉野医療センターを受診された患者さまへ

研究情報公開について

通常、臨床研究を実施する際には、文章もしくは口頭で説明・同意を行い実施します。臨床研究のうち、患者さまへの侵襲や介入もなく診療情報等の情報のみを用いた研究については、国が定めた指針に基づき「対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はありません」が、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を公開し、さらに拒否の機会を保障することが必要です。

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用、または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	腹腔鏡下胃悪性腫瘍切除術(内視鏡手術支援機器を用いる場合)の開始
研究責任者(所属名)	黨 和夫(消化器外科部長)
本研究の目的	胃癌に対する内視鏡手術支援機器を用いた腹腔鏡手術の導入。
調査データの該当期間	2024年12月以降に導入する予定です。
研究の方法 (使用する試料等)	今回、胃癌と結腸癌に対して、内視鏡手術支援機器(da Vinci)を用いた手術を開始します。本研究で用いる内視鏡手術支援機器は、これまで行われてきた低侵襲な(既存の)腹腔鏡手術を、より精密に行うことが出来るとされ、合併症を低減させる可能性が期待されています。胃癌では既に術後膺液瘻の低減が報告されています。導入にあたっては、日本内視鏡外科学会が定めた指針に沿って行うことで、多くの施設で安全に導入がなされています。当院でも指針に沿って、患者さんへ不利益が被らないように細心の注意を払い、安全に導入を行う予定です。
個人情報の取り扱い	利用する情報から、氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除した状態で取り扱われます。研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は一切利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：0954-43-1120(病院代表) 担当者：管理課長
備考	